

7月ほけんだより

認定こども園 あゆのさと

2019.7.1 看護師 石黒治美



いよいよ、子ども達の大好きなプール遊びがはじまりました。梅雨明けはまだですが、晴れた日のプールや水遊びは、楽しく気持ちよく、子どもたちは夢中になって遊んでいます。

夏の始まりは、湿度も高く、体が暑さに慣れていないこともあり 体調を崩しやすいです。体調管理に気をつけて、元気に過ごしましょう。

●子どもの持ち物、点検してください●

園で使用しているコップや歯ブラシ、毎日洗っていますか？

茶渋がついているコップ、ブラシの間にゴミが詰まった歯ブラシを見かけることがあります。

子どもたちが口にするものです。持ち帰ったら、毎日きれいに洗って、翌日持たせてください。

歯ブラシ・コップの袋も洗い、清潔にしましょう。

乳児さんは注意！

食事用エプロンやよだれかけ、トレーニングパンツなどに、洗っても落ちない黒い点々がついていませんか？

それは、汚れではなく“カビ”かもしれません。使用している物を確認して、清潔なものに交換していきましょう。



熱中症予防のための水筒持参について

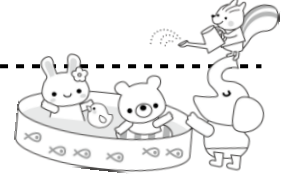
年々暑くなる時期が早まり、熱中症が心配される頃となりました。当園でも、麦茶の提供をしてお対応していますが、**幼児クラス**は屋外での活動時の水分補給として、水筒持参へのご協力をお願いします。

- ・水筒には必ず記名し、肩から掛けられるように、肩ひも付きやカバーに入れる等対応をお願いします
- ・中身は水や麦茶などにしてください
- ・十分に水分補給できるよう、水筒の容量を調節して下さい(朝の内の飲み干してしまう児もいます)
- ・持ち帰りましたら、よく洗って、水筒を清潔に保ちましょう

プールとクスリ

- 薬を服用中の場合
- 気管支拡張テープを貼っている場合

風邪症状や抗生剤のくすりを飲んでいる場合はプールに入れません。プールカードが○になっていても、お子さんの熱や体調によってはプール遊びをお休みしてもらう事があります。アレルギーの薬はプールに入れますが、鼻水やせきなどの症状がひどい場合にはプール遊びを控えて、早くなおしましょう。また、与薬依頼票にアレルギーの薬であることを明記して下さい。とびひ等でガーゼを貼っている時は、プールはお休みして下さい。



夏の感染症について

ほけんだより(プールびらき号)でもお知らせしましたが、夏にもいろいろな感染症が流行ります。体調が悪くて、病院を受診する場合には 必ず ①感染症かどうか

②登園の可否

③プール(水遊び)の可否

を確認して下さい。

確認できていない時は、お休み等をお願いすることもあります。

あれ？感染症かな・・・と思ったら

玄関横のホワイトボードに「感染症罹患状況」を掲示しています。登降園時に確認して下さい。

感染症と診断された場合には、下記のような対応をお願いします。

- (1)病名・登園の可否と時期を確認します。
- (2)必ず、園に病名を連絡し、必要な書類を確認します。
- (3)登園停止の病気の場合は、再診時に「**学校感染症にかかわる証明書**」を医師に記入してもらいます。
登園停止ではない感染症は、医師の許可が出たら、「**感染症登園届**」を 保護者が記入します。
- (4)登園時に職員に書類を渡し、お子さんの様子を伝えてください。

★感染症の書類は職員室にあります。

★登園の目安など、詳しくは入園のしおりの“保健”のページにてご確認ください★

電話やバスキャッチで 欠席の連絡をする場合は、必ず「**欠席理由**」をお知らせください。

